

Press Release

報道関係各位

2018年11月29日
福岡市
福岡地所株式会社
さくらインターネット株式会社
GMO ペパボ株式会社

福岡市スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」が 2019年5月31日にリニューアルオープン ～2018年11月29日より入居スタートアップ企業を募集開始～

福岡市、福岡地所株式会社（以下、福岡地所）、さくらインターネット株式会社（以下、さくらインターネット）、GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社（以下、GMO ペパボ）は、福岡市の旧大名小学校を活用した官民共働型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next（フクオカグロースネクスト）」（以下、FGN）を、2019年5月31日（金）にリニューアルオープンします。それに伴い、2019年6月以降の入居者募集を2018年11月29日（木）より開始します。

本件は、福岡市が実施した「福岡市スタートアップ支援施設運営事業」公募に、福岡地所、さくらインターネット、GMO ペパボの3社が共同事業者として行った提案が採択されたものです。なお、福岡地所、さくらインターネットはこれまでに引き続き、運営に携わります。

FGN は、福岡市の雇用創出や地域経済の発展に貢献するとともに、将来的なユニコーン企業創出を目標として、スタートアップ企業や中小企業の第二創業へ継続的な支援を行う施設です。独自のスタートアップ支援施策により、企業の「新たな価値の創出」と「グローバルマーケットへのチャレンジ」を支援してまいりました。2017年4月12日の開設以来、入居企業の内24社に対して合計約70億円超の資金調達が行われたほか、130名を超える新規雇用を創出するなど、九州のスタートアップムーブメントの加速の一翼を担っています。

リニューアルオープン後のFGNでは、アジアNO.1のスタートアップ支援施設を目指し、「①グローバルアクセラレーターとの連携」「②FGNを本拠点とするスタートアップファンドを組成（10億円を予定）」「③独自のハンズオンプログラム提供」「④エンジニア支援育成プログラム」を目玉施策とし、福岡市をさらにスタートアップが集積する街・生まれる街にすべく、その成長をサポートしてまいります。

施策の詳細は以下のとおりです。

1. グローバルアクセラレーターとの連携

グローバル社会で活躍するスタートアップの輩出を目指し、国内外に拠点があるグローバルアクセラレーターとの連携を強化していきます。

2. FGNを本拠点とするスタートアップファンドを組成（10億円を予定）

福岡地所と株式会社ABBALabが主体となりFGN施設内に、プレシード・シードフェーズのスタートアップを主な対象とした投資ファンドを新たに組成します。本ファンドではFGN常駐の担当者を配置し、入居スタートアップの立ち上げ時期における資金および資本政策の支援を行うことで、スタートアップの新たな成長機会の創出に寄与します。

3. 独自のハンズオンプログラム提供

プレシード・シードフェーズのアントレプレナーを対象として、事業計画立案や資金調達など、スタートアップ企業に必要な不可欠な知識や技術を身につけることができる

伴走型（ハンズオン）の育成プログラムを実施します。併せて、デザイナーの育成支援、マーケティング支援にも注力し、福岡市にスタートアップやスタートアップ支援者が集積する土壌を構築していきます。

【ハンズオンプログラムの一例】

・アントレプレナー支援プログラム

経験豊富な先導者によるメンタリングや、インキュベーションプログラムなどにより、事業計画のアドバイスや、成長に必要な知識や理論の習得支援を行います。

・PRのスキル習得&ネットワーク形成支援プログラム

PRの経験豊富な先導者によるメンタリングや、プログラムを使用したPRのアドバイス、顧客獲得、採用、社内文化構築に必要なPRスキルの習得やネットワークの形成支援を行います。

4.エンジニア支援育成プログラム

スタートアップの製品開発に必要不可欠であるエンジニアを対象として、プログラミングの基礎から専門領域まで学ぶことができる講座や、製品開発やセキュリティなどに関する専門的なアドバイスを実施します。未来のエンジニア育成に向けた子供向けのプログラミング教室も併せて開催します。これにより、福岡市に優秀なエンジニアが集まり、生まれる文化を醸成することを目指します。

【育成プログラムの一例】

・開発支援プログラム「Deep Tech Advisory」（隔月1回予定）

スタートアップが開発する製品および各スタートアップのエンジニアに対して、さくらインターネットのエンジニアによる包括的なアドバイスを行います。

・人材育成プログラム「エンジニアカレッジ」（週1回3か月予定）

GMOペパボが社内で実施している新卒向けの研修をベースに、基礎はもちろん、エンジニアとしてすぐに活かせる技術や考え方で学ぶことができる講座を実施します。

そのほか、福岡市スタートアップカフェや福岡地域戦略推進協議会、地元の大企業、中小企業と連携し、スタートアップのみならず既存企業の成長の機会を提供していきます。そしてお互いが支えあい、成長を支援しあう福岡流エコシステムを構築し、アジアを代表するスタートアップ支援施設を目指してまいります。

<「Fukuoka Growth Next」について>

■施設概要

場所：旧大名小学校（福岡県福岡市中央区大名2丁目6番11号）

※南校舎を活用

■入居者募集（詳細は別途募集要項をご確認ください）

・募集対象

福岡市内に本拠点を置く（予定のある）スタートアップ企業、創業予定者および第二創業者

・募集区画

チームルーム（約8平方メートル～約30平方メートル）

・スケジュール

募集期間	2018年11月29日（木）～2019年1月11日（金）
書類審査	2019年1月31日（木）まで
書類審査結果通知	2019年2月1日（金）～7日（木）
面接	2019年2月中
合格通知	2019年3月上旬
入居開始	2019年5月下旬

※その他オフィス（コワーキング固定席、フリー席）については、2019年2月頃に募集開始予定

・応募フォームおよび募集要項詳細

<https://growth-next.com/fgn2/#entry>

■施設オープン予定日

2019年5月31日（金）

※チームルーム契約企業は、施設オープン前に入居となります。

■KPI（リニューアルオープンから2年間）

マッチング件数	28,000件
対前年比売上高増加額	150%増加 20社
雇用増加数	200名
投資件数および投資額	40社 80億円

※3年後以降のKPIについては、これらを更に成長させる中期計画を元に2年後に発表予定です。

■主要施策以外の支援施策一覧

- ・独自のハンズオンプログラム提供
連携ベンチャーキャピタル、先輩起業家などからのメンタリング
約5か月間のインキュベーションプログラム(FGN JUMPSTART PROGRAM)
エンジニア/デザイナー育成
- ・ピッチイベント
大企業とスタートアップをつなぐ Growth Pitch（毎月開催）
Special Pitch Selection（年1回開催）
- ・ミートアップ（入居者間や支援企業とのネットワーキング）
- ・入居企業の可視化（ウェブでの情報発信や館内での製品などの掲示）
- ・施設へスタートアップによる製品の積極導入

■ウェブサイト

<https://growth-next.com/fgn2/>

■施設パース



<参考情報>

・福岡市スタートアップ支援施設運営事業

http://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/r-support/business/sutartupshienshisetsu_2.html

※プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

■福岡地所株式会社について

本社：福岡県福岡市博多区住吉1丁目2番25号

設立：1961年7月19日

事業内容：不動産の売買、賃貸、仲介、管理等

URL：<http://www.fukuokajisho.com/>

■さくらインターネット株式会社について

本社：大阪府大阪市北区大深町4番20号

設立：1996年12月23日

事業内容：自社運営のデータセンターでインターネットインフラサービスを提供

URL：<https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

■GMOペパボ株式会社について

本社：東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー

設立：2003年1月10日

事業内容：ホスティング事業、EC支援事業、ハンドメイド事業

URL：<https://pepabo.com/>

■この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

福岡市スタートアップ支援施設運営委員会 担当 池田、油井、伊早坂

E-mail：info@growth-next.com